

令和2年度行政マッチング商談会 行政逆マッチング ニーズ一覧表

ニーズ番号	部名等	課名等	各所属 ニーズ内容			
			現状の課題	解決するためニーズ	想定する製品・サービス	備考
1	企画政策部	企画政策課	本市ふるさと納税の返礼品数を増やしたい。	より多くの事業者に、販売ルートとして本市のふるさと納税を活用してもらいたい。	食品や日用品、工業製品など、市内で生産・製造・主要な加工がなされたもの。	
2	総務部	総務課	文書保管量が年々増加し、保管場所が不足している。	①既存の文書を電子化し、市役所内文書保管庫の確保につなげる。 ②市役所外に、セキュリティが担保された保管場所を設ける。	①電子化のアウトソーシングサービス ②保管場所の提供サービス	
3	総務部	人事課	労働時間の把握にあたり、現状は各所属の管理職員の現認以外の方法がない。	出勤及び退勤に係る客観的な記録を残すこと。	・ 出勤時間の打刻（スマートフォン、ICカード、静脈認証等） ・ 打刻内容の集計 ・ 打刻漏れに対するアラート	
4	総務部	市民安全課	各季の交通安全運動期間等に実施するキャンペーンや交通安全教育活動において、その内容がマンネリ化している。	現在、市販されているノベルティーやチラシ、交通安全教育機材等を活用し、交通安全啓発活動を実施しているが、従来の製品、方法に比べインパクトがあり、効果の高い、新しい手段、手法による啓発活動を展開していきたい。	インパクトがあり、効果の高い啓発方法の提案。	
5	総務部	情報システム課	業務のBPRを行うにあたり、必要となる業務プロセスの可視化を行うためのノウハウや手法の蓄積がない。	簡単に業務フローの作成等を行うことができる。	業務プロセス作成ツール・BIツール	導入を検討するにあたっては、LGWAN-ASPサービスであることがほぼ必須となる。
6	財政部	管財契約課	未活用の土地を有効活用すること。 (普通財産土地、土地開発公社保有地、土地開発基金保有地)	土地の活用を希望する企業や福祉施設等へ、土地情報の周知を図りたい。 【現在の周知方法】 ・市ホームページに活用希望のページを開設 ・企業活動支援課が、相談のあった企業へ情報を提供	・ 駐車場や資材置場などとしての土地の賃貸借 ・ 企業用地としての売却 ・ 住宅用地としての売却 など	それぞれの土地における建築要件は各企業において調査していただく必要があります。また、土地により貸付のみの土地、短期貸付のみの土地があります。
7	市民生活部	市民活動支援センター	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、集会室を使用する際は窓開けによる換気を徹底しているが、雨天等天候の悪い時は窓を開けられないことがあり、換気を十分に行えない。	窓を開けずに換気ができる方式を導入し、集会室を安全に使用できるようにする。	窓を開けずに換気（ウイルスを除去）ができる機器	
8	文化スポーツ部	味美ふれあいセンター	窓口で応対時、番号札を渡しているが、給付金申請に伴うマイナンバーカードの電子証明書更新等で窓口が混雑し、長時間待ちが出た。	長時間の待ち時間を、施設内で待ち続けるのではなく、施設外でも順番案内を受け取れるようにし、利用者の利便性を良くする。	スマートフォンを利用した順番案内（出来れば低予算、簡単操作）	
9	文化スポーツ部	味美ふれあいセンター	新型コロナウイルス感染症対策を念頭に、市民に来所してもらえない形の講座を企画・運営するために、動画配信による講座を計画しているが、当センター側に動画作成のノウハウがないために現状は講師に動画の作成から編集まですべてをお願いしている。そのため、対応可能な講師に限られており、一部の分野でしか動画配信ができていない。	講師には動画作成から編集までの工程の負担を負わせることなく、講師自身の技術等を披露してもらうだけで動画の作成ができること。 または、動画作成に対応できる講師の派遣から動画の作成及び編集までの一連の業務を委託できること。	・ 動画の作成及び編集のノウハウの提供（できれば、低予算で） ・ 動画の作成及び編集、講師派遣までの一連を委託（できれば、低予算で）	
10	文化スポーツ部	高蔵寺ふれあいセンター	図書室の窓には、飛散防止フィルムが貼られていない。また、事務室のガラス窓のUVカット飛散防止フィルムが老朽化している。図書室については、紫外線による図書の劣化を防ぎ、利用者及び外の歩行者の安全を守る必要がある。事務室については、交通量の多い道路に面しているため、飛散すると歩行者等に危険が及ぶ。	新たなフィルムを貼り、強化する。	より防止効果の高い対策の提案 UVカット飛散防止フィルム 等	
11	文化スポーツ部	東部市民センター	東部公民館で開催している市民講座について、講座がマンネリ化しているため参加者数が伸びない。	新しい講座や講師の発見（東部公民館や他の公民館で過去に開催された講師だけではどうしても同じ講師や似た講座に偏ってしまうため）	新しい講座の企画・立案をして、市民講座を動めてくれる講師を紹介・派遣してくれるサービス	
12	文化スポーツ部	スポーツ課	屋外スポーツ施設各所に周知看板を設置しているが、屋外のため経年劣化も早く、見えにくくなってしまふ。限られた予算の中で、利用者へ効果的に周知したい。	経年劣化が小さく、はっきり見えやすい表記方法。 手ごろな価格。	屋外での設置に長期間耐えられる金属製の周知看板（A1～A3サイズ程度） 想定価格：1万～2万円/基	
13	文化スポーツ部	スポーツ・ふれあい財団	トイレや器具庫等の明かりをつける際に現在スイッチ式のものを使用しているため、明かりの消し忘れがある。節電対策や利便性の向上、新型コロナウイルス感染症対策のように非接触などの対策を講じる必要がある。	不特定多数の人が使用するため明かりを点けるのに、人感センサーのように接触を伴わないもの。	人感センサー式	
14	文化スポーツ部	かすがい市民文化財団	事業告知用ポスターの大判印刷について、都度、専門業者に業務委託を行っている。 もっとも、このうち簡易ポスターの印刷については、必ずしも専門業者による品質を備えている必要はない。 コスト削減及び業務効率化のためには、即時に簡易ポスターを印刷できる環境の整備が必要である。	自前の印刷機を導入し、簡易ポスターについては職員自身が即時に印刷できるようにしたい。	次の条件を満たすカラー印刷機 ①B2版以上のポスターが印刷できること ②ロール紙仕様により、長尺の懸垂幕などにも対応できること	
15	健康福祉部	地域福祉課	老人クラブ会員の中には囲碁や将棋、健康麻雀を楽しむ人が多いが、新しい生活様式では、相手との距離を取ることや用具の消毒が必要となり、手軽に楽しむことが難しい	オンラインで対戦することが出来れば、人との距離の確保や、用具の消毒の手間が軽減される。しかし、老人クラブ会員は高齢者のため、オンライン対戦の可能な設備（機器）を持たない事、及び操作に不慣れな方が多い。	機器のレンタル オンラインの環境を整えるためのインストラクターの派遣	
16	健康福祉部	地域福祉課	「終活」に対する市民の関心が高まり、安心できるところへ相談したいというニーズに対応するため、民間サービスを活用した終活サポート事業の仕組みを検討している。	様々な終活のニーズに対応するため、葬儀事業者を始めとした民間事業者と連携したい。	本人と葬儀事業者との葬儀執行の生前契約 生前整理や終活講座などの終活サポート	横須賀市、大和市、北名古屋市で同様の事業を実施している。

ニーズ番号	部名等	課名等	各所属 ニーズ内容			
			現状の課題	解決するためニーズ	想定する製品・サービス	備考
17	健康福祉部	介護・高齢福祉課	現在課内の電話機9台（コードレス電話機7台）により電話対応を行っている。 電話の使用頻度が高いため故障が多く、また、電話機同士の電波緩衝による混線が多発し、速やかに電話に出ることができず、業務に支障をきたしている。	専門家による電波状況調査及び現状に合った電話機種の選定により、電話機の長寿命化と混線防止を図る。	電波状況調査及び適正機種の提供	
18	健康福祉部	障がい福祉課	毎年8月の手当の所得状況届(A4、約4,000件)、補装具や日常生活用具などの支給券(A4、月600件)のバーコードを読み込み作業をしているが時間がかかっているため、短縮したい。	作業工程の一部を自動化するなどして、業務量を削減したい。		
19	健康福祉部	社会福祉協議会	ZOOM会議が行われる機会が増える中、セキュリティが万全か不安が残る。	セキュリティを万全にする事で、ZOOM会議を安心して開催する事ができるが費用面での問題がある。	ZOOM会議におけるセキュリティシステム	
20	健康福祉部	社会福祉協議会	コロナウイルス感染防止の為、机に手作りの飛沫防止パネルを設置しているが、パネル自体が簡易的な物な為、壊れやすく、粘着力も弱い。	専門業者が作るパネルを設置する事で、耐久性・機能性が優れ、長期での使用が可能となるが、費用面での問題がある。	耐久性・機能性に優れた透明パネル	
21	健康福祉部	社会福祉協議会	職員の背面直近が窓ガラスになっており、台風等災害時に、窓ガラスが割れケガの恐れがある。	飛散防止フィルムを設置する事で職員の安全を確保する事ができるが、費用面での問題がある。	飛散防止フィルム	
22	健康福祉部	社会福祉協議会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内にある共有物（児童図書、おもちゃ、碁石、将棋駒等）を除菌しているが、手作業で行うため、感染リスクは高く、また、多くの時間と労力が必要となっている。	感染リスクを抑えながら、効率的に除菌を行う。	除菌や洗浄に使用できる器具	
23	健康福祉部	社会福祉協議会	子どもの家支援員（嘱託職員・臨時職員）の勤怠管理が紙ベースのため、事務に時間がかかる。	勤怠管理システムの導入	・ 職員の勤怠及び時間外勤務の管理 ・ 勤務割、休暇の管理 ・ ICカード、PC等の整備 ・ 子どもの家におけるネット環境の整備	
24	健康福祉部	社会福祉協議会	児童発達支援事業において発達に遅れのあるお子さんやその親への支援を行うため親子通所としている。利用児の兄弟姉妹（0～1歳）の同伴通所されることも多く、発達に遅れがある利用児と兄弟姉妹を同時に見ながらの療育は親の負担が大きい。同伴通所の兄弟姉妹は乳児のため保育園の入園は現状厳しいことが多く、一時保育も満員のことが多く預け先がない。	サービス提供時間中の利用児の兄弟姉妹の預け先があれば、発達に遅れのある子を持つ親の育児負担が軽減される。兄弟姉妹の預け先がないと利用児と親がサービスを受けられない可能性が高くなる。	民間事業者による継続的な兄弟姉妹の託児の提供。 優先して受け入れてくれる保育施設の開拓。	
25	健康福祉部	社会福祉協議会	児童発達支援事業において、幼児向けおもちゃを使用しているが、毎日おもちゃを新型コロナウイルス感染予防で消毒するため、塗装が剥がれたり、破損・故障しやすくなり、おもちゃの数も種類も減っている。また、おもちゃの保管場所が狭いため、大きなおもちゃは保管できない。	おもちゃの定額制レンタルサービスを利用し、おもちゃの安定した供給を目指す。発達年齢に併せたおもちゃを清潔に安全に提供し、子どもの発達を促せることができ、利用児の親も衛生面での不安が減少できる。	おもちゃの定額制レンタルサービスを利用する。 毎月5～7点のおもちゃを毎月レンタル 4000円程度 ※汚れや傷の保証付き	
26	健康福祉部	社会福祉協議会	各種表彰者、団体の推薦事務において、都度関係書類を調査し、推薦団体を決定している。	各種団体、表彰者を一元管理し、事務を簡素化する。	事務管理のできるシステムを導入する	
27	健康福祉部	社会福祉協議会	浴室で提供しているボディソープやリンスインシャンプーを肌にやさしい成分のものを提供したい。	快適に浴室でくつろいでもらえるよう、香りがよく肌にやさしい成分のボディソープ等を設置し、かつ、およそ53,000人/年の利用があるため環境に配慮したものを提供する。	ボディソープ リンスインシャンプー 想定価格 1箱18リットル入り（小分け用のポンプ式ボトル付） 1箱あたり4,000円程度	
28	青少年子ども部	子ども政策課	公設の放課後児童クラブ（学童）33施設では、夏休みなどの長期休業期間はお弁当を持参していただくこととしており、保護者は、毎朝お弁当を作ることが負担となっている。	希望者へのお弁当の提供。	・ 小学生向けの栄養バランスの良いお弁当の配送。 ・ アレルギー食品を含まない、もしくは、お弁当の種類を複数から選択できる。	配送可能な施設数や、価格、空き容器の回収などは別途相談。
29	青少年子ども部	子ども政策課	公設の放課後児童クラブ（学童）33施設を指定管理者（2事業者）が運営しているが、2事業者とも児童の利用状況把握がアナログであり、データの集計ととりまとめに手間と時間を要している。	・ 放課後児童クラブ（学童）を利用している児童の日々の利用状況をデジタルデータとして把握し、収集したい。 ・ 各施設には、電話とFAXはあるが、パソコンやタブレットの設置はない。	・ 学童を利用する児童が、日々の利用（入退室）の際に、操作し記録するための端末（パソコンやタブレット）及びソフト。 ・ 記録したデータを毎日、指定管理者が収集しとりまとめるためのネットワークの構築。	
30	青少年子ども部	保育課	夏場の日除けシェード設置場所が限られている。	着脱式ポールを園庭に設置	安価で耐久性のあるもの	
31	青少年子ども部	保育課	保育室や廊下のフローリングが劣化している。	上貼りカラーフローアールや上貼りフロアタイルを設置	安価で耐久性のあるもの	
32	青少年子ども部	保育課	雨天時に園庭の水はけが悪い。	園庭の表層入替	安価で耐久性のある工法	
33	青少年子ども部	保育課	保育園に無線Wi-Fi環境を整備してほしい。	春日井市のネットワークやプリンターにも接続され、複数台のパソコンが接続可能であること	無線LANルーターを配備（安価で安定したネットワーク構築）	
34	環境部	環境政策課	目視調査のため、民間機、自衛隊機等の機種別の離発着を正確に把握できていない。	目視する必要がなく、自動で識別し記録してくれるもの。	設置し、航空機が通過すれば機種を自動識別し、実績を記録する機器。	

ニーズ番号	部名等	課名等	各所属 ニーズ内容			
			現状の課題	解決するためニーズ	想定する製品・サービス	備考
35	環境部	環境保全課	夏休みに小学生を対象とした自然学習会を屋外で開催しているため、熱中症対策を十分に行う必要がある。	電力供給が困難な状況でも適切な熱中症対策を行い、参加者の安全を確保する。	河原など電力供給がない屋外でも使用可能であり、熱中症対策に効果的な商品等の紹介（テント以外）	
36	環境部	環境分析センター	河川採水や大気環境測定など屋外でのサンプリング作業があるため、職員の熱中症対策をしたい。	屋外用及び個人用として、熱中症対策効果の高いアイテム。 （サンプル品で効果の確認ができるもの） 消耗品として購入可能なもの。	屋外作業のしやすい空調服やポータブル扇風機など	
37	環境部	環境分析センター	分析用試薬を保管しているため、水質試験室全体又は薬品庫のセキュリティ対策をしたい。	入退室の履歴を残し、パソコンで履歴確認ができるもの。 既存非常通報装置と連動して夜間の監視ができるもの。	指紋認証式ドアロック。 人感センサー及び通報システムなど。	
38	環境部	ごみ減量推進課	プラスチック製容器包装とは、商品の容器や包装で、商品が消費されたあとは不用となるプラスチック製のものです。いわゆるプラマークがついているものである。プラスチック製容器包装の分別収集・処理を実施する中で、中間処理、再資源化の際に、不適合（リチウムイオン電池内蔵の製品）による発火事故が発生している。	モバイルバッテリーや電子タバコは、表面がプラスチックで覆われているためか、プラスチック製容器包装に混ざって排出される場合がある。 今後、リチウムイオン電池を使用した製品は、生活上ますます増加していく。それに伴い、こうした不適合物の誤混入も増加すると思われる。不適合物となるべく簡便な方法で除去したい。	①廃棄物をスキャンするとリチウムイオン電池の有無を検出できる製品（持ち運び可能であればさらによい。） ②処理施設において破袋処理をする前段階で、センサー等によりリチウムイオン電池内蔵製品を検出できる製品 ③処理施設において、容器包装との重量差やセンサー等によりリチウムイオン電池内蔵製品を選別できる製品	
39	環境部	ごみ減量推進課	電子化されていない過去の工事等データ、申請書類等が膨大にあり、工事の度に、データの整理（図面の作成、データ化、書類探し）に多量の時間を費やしているため、紙ベースやPDFの図面のCAD化、紙ベースの書類の電子化を進めたい。	・事業を進める施設、設備の紙ベースやPDFの図面をCAD化して、発注、変更等に迅速に対応出来るように図面を作成できること。 ・紙ベースの過去分析等の報告書、申請、届出等書類を電子化して、書類がすぐ探し出せること。	・紙ベースやPDFの図面のCAD化（DXF）の業務委託 ・紙ベース書類データの電子化の業務委託	
40	環境部	清掃事業所	可燃ごみや不燃ごみの中にライターやスプレー缶、モバイルバッテリー等が混入していた場合、バックカー車で圧縮した際に発火し、火災になることがある。	金属が混入したごみ袋を、バックカー車に投入することを未然に防ぐ。	バックカー車の架装部に金属を感知する機器を装着する。	
41	環境部	清掃事業所	近年の猛暑により、収集員が熱中症にかかるリスクが増加している。	水分補給や体温上昇の対策を効果的に行いたい。	熱中症の予防や緩和に役立つ製品やサービス	
42	環境部	クリーンセンター（エコメッセ春日井）	エコメッセ春日井では、資源を再利用するために3Rの啓発を行っている。エコメッセ主催の講座で資源の再利用をした講座を行っているが、新しい講座（講師）を新規開拓したい。	多彩で受講年齢を幅広く考え、多くの市民に参加してもらえよう魅力ある講座を考えたい。	材料、講師は企業からの提供とし、その企業の特性を生かした作品作りの講座の開催。	土日で1講座（1時間半）をお願いしたい。
43	環境部	衛生プラント	焼却炉室内が高温となるが、夏場の熱中症対策が必要である。	冷房装置、空調設備等施設は電気量の増加によるCO2の削減に反することや、設備設置費の増加などから冷却服等安価な対策がないか検討している。	冷却作業服、冷却用資材等	
44	産業部 ホテルプラザ勝川	経済振興課 ホテルプラザ勝川企画管理部	経理資料、労務関係資料が多い、煩雑、保管場所の問題もあり	電子化、個々のスキルアップ	ネットやクラウドを使用した商品、サービス等	
45	産業部	企業活動支援課	企業マッチング支援を実施したいが、マンパワーが足りない。	現状、企業マッチングするためのシステム化を図りたい。	企業マッチングシステムを構築する。 （イメージ）RESAS情報の取り込み、及び、売り手の情報、買い手の情報を市内各社に入力していただき、システムにより自動マッチングし、マッチング候補を挙げ、職員がその候補を確認し、問題なければ、承認することで、自動で交渉開始メールが双方に届く仕組み。 マッチング成立したら、各社に成果入力してもらおう仕組み（入力しないと次回以降使用できないなど規制を設けることで入力率を上げる）。 売り手・買い手の入力項目は、要検討。	
46	産業部	企業活動支援課	助成金事業・メルマガ事業等の認知度が低いこと。特に、メルマガ登録者が伸び悩んでいること。	効率的な周知手段を提案していただきたい。	打ち合わせスペースなどに掲載できるようなポスター。	
47	産業部	企業活動支援課	市内企業の情報をキャッチアップできていない。	現場、新聞や聞き取りによってしか情報を得られていない。 よりリアルタイムに情報を取得するため、WebやSNSで市内企業の情報がアップされたら、通知をしてくれるようなシステム。	Googleアラートのようなシステム。	
48	産業部	企業活動支援課	当課では、事業者に対する市支援制度周知のために、助成金情報等をまとめたガイドブック（企業支援ガイド）を毎年4月に発行している。 企業支援ガイドについては、より分かりやすく情報提供できるように毎年修正を加えているところであるが、翌年度版の作成に向け、さらなるブラッシュアップを行いたい。	・企業支援ガイド（令和3年度版）の作成。 ・どうすれば、より手に取ってもらいやすく、より使いやすいものになるか、デザイン等についてアイデアをもらいたい。	企業支援ガイド（令和3年度版）のデザイン・印刷・製本。 想定価格：40万円～50万円程度	
49	産業部	企業活動支援課	当課では、市内事業者向けの助成金を多数扱っているため、助成金の申請処理に時間がかかっている。また、提出書類の不備など、手戻りも多くなる。	電子申請ができるシステムの導入をする。また、電子申請をする際に不備等があれば受理されないような仕組みがあると、手戻りが少ない。	電子申請システム	
50	まちづくり推進部	都市政策課	シティバスを運行しているところ、高齢者を中心に市民からの時刻やルートの問い合わせが頻繁にあり、時間が割かれている。	路線バスも含めて、職員の手を煩わせることなく、効率的に問い合わせに対応すること。	・路線バス、シティバスを組み合わせた路線・時刻検索システム ・上記を活用した、検索アプリ（TVのDボタンで操作＆スマホ操作） ・上記を活用した、自動応答システム	

ニーズ番号	部名等	課名等	各所属 ニーズ内容			
			現状の課題	解決するためニーズ	想定する製品・サービス	備考
51	まちづくり推進部	都市政策課	慢性的に会議室が不足しており、急な来客に対応できる会議室が確保できない。	1～2人でも設置可能なパーティションを催事場に置き、臨時の会議室を設置する。	・コンパクトに収納でき、軽量で簡単に設置可能なパーティション	
52	まちづくり推進部	都市政策課	シティバス等、高齢者向けの移動手段を運行しており、一度乗っていただくと便利さに気付いていただいているようだが、周知が図られず、利用者数は思ったほど伸びていない。	高齢者の気を引きそうなお出かけ先情報の提供とその移動手段を提案し、高齢者の健康増進や公共交通機関の周知宣伝を図ること。	・高齢者向けお出かけ雑誌 (クーポンやお買い得情報、時に店舗等とコラボしたイベントの企画を掲載) ※無料が望ましいが、印刷製本費程度の負担は検討	
53	まちづくり推進部	都市整備課	区画整理完了後の図面はPDF化して窓口にて縦覧に供しているが、PCの操作が必要なため職員が対応しており、手間がかかっている。また、平成23年3月に導入されたPCのため故障が多くなっているが、縦覧システムの移管が難しくPCの更新が出来ない。	・職員の手間がかからない縦覧としたい。 ・PCの老朽化やOSの変更があっても継続できる方法としたい。 ・図面の縦覧は業者が中心であり、窓口での説明も不要であることから、インターネット上の公開を行うことで、どこでも図面の確認が可能となる。	・パッケージ型アプリの作成、維持管理 想定価格：30万円程度(維持管理費込み)	現システムに入っている清算金明細検索システムについても、取り出して汎用性の高いデータベースを構築してほしい
54	まちづくり推進部	住宅政策課	登記名義人が死亡している場合に、相続関係を把握するために家系図を作成する必要があるが、相続人多数の場合に家系図を手書きでつくっているため、時間がかかるのと追加・修正ある時に事務が煩雑になる。	戸籍情報等の相続人の情報は市で取得するため、その情報をシステムに入力することにより家系図を一括作成できる。 また、適宜修正があった時にも対応できる。	家系図作成システム	課題が解決する提案であり、金額が折り合いがつけば導入を検討します。
55	まちづくり推進部	住宅政策課	空き家所有者あてに、啓発チラシを送っているが、現在のチラシはA3両面のチラシを3つ折りにして長形3号封筒にいれている。 チラシの紙がかさばると、3つ折りにする手間がある。	空き家所有者あてに送る、新しい形のチラシ(冊子)の作成。 (条件) ・長形3号封筒にいれるもの。 ・あまりかさばらないもの。 ・所有者へわかりやすいデザイン。	新しい形のチラシ(冊子)	課題が解決する提案であり、金額が折り合いがつけば導入を検討します。
56	まちづくり推進部	住宅政策課	市営住宅などのご入居様より、ご自身でも可能な簡易修繕の問合せが大半を占め、業務を圧迫している	入居者様のご自身で簡易な修繕を行えるような判りやすい取扱いをまとめたものがあり、なおかつご自身で行っていただけるような内容となっている	簡単にお家の不具合がなおせる取扱説明書	課題が解決する提案であり、金額が折り合いがつけば導入を検討します。
57	まちづくり推進部	住宅政策課	老朽化した市営住宅の排水管の清掃などを長期間行っていないため、施設管理の観点から清掃することで施設の延命を図りたい	老朽化した排水管の清掃	老朽化した排水管でも管内の凝固物の溶解・粉砕等で閉塞を解消できる工法	課題が解決する提案であり、金額が折り合いがつけば導入を検討します。
58	まちづくり推進部	住宅政策課	駐車場の番号が消えてしまい、駐車場の把握が困難となっている市営住宅がある	駐車マスの番号を入れる	車が停車していても駐車マスに番号を入れる方法	課題が解決する提案であり、金額が折り合いがつけば導入を検討します。
59	まちづくり推進部	住宅政策課	市営住宅では契約駐車場以外の場所に駐車がなされていることがあり、対応に業務時間が割かれている	空駐車場に駐車出来ないようにする 使用中であることを明示する 不法駐車を防止しているコーンが老朽化し、散乱することを防止したい	簡易に空駐車場を閉鎖でき、かつ風などでとばされないもの 車止めなどに貼るステッカーなど 耐久性や柔軟性の高いコーン、コーンの補修、補強材	課題が解決する提案であり、金額が折り合いがつけば導入を検討します。
60	まちづくり推進部	ニュータウン創生課	旧西藤山台小学校施設の敷地約15,000㎡(運動場、旧校舎エリア)において、事業用定期借地により生活利便施設を出店いただける民間事業者を探している。	土地を事業用地として民間事業者へ賃貸借(約600円/坪・月)する事を条件として、出店に係る提案を公募し、誘致する民間事業者を決定する。 体育館は残置し、避難所や投票所の機能を維持するとともに、本市により会議室等の整備を行い、会議や生涯学習等を行う地域住民への貸し出しを想定するとともに、その他フロアは体育の用に貸し出し、敷地全体を一体的に活用した賑わいイベント等の開催により相乗効果を創出したい。 現在、近隣住民から、誘致する生活利便施設等に関するアンケート調査を実施しており、今後は、広く事業者サウンディング(対話)調査を通じて、進出意向等の把握を行い、公募に向けた準備を進める。	左記賃料によりスーパーマーケット、ドラッグストアなど日常生活品などの買い物店舗、カフェレストランなどの飲食店舗、内科・歯科・薬局などの医療施設、介護などの福祉施設(※一例であり、誘致が決定しているわけではありません)等を出店いただける事業者からの提案を募集します。なお、出店にあたっては、高蔵寺ニュータウンのまちづくりを念頭におきながら、地域住民の生活利便性の向上、地域まちづくりへの寄与、新たな居住者の呼び込みにつなげるという意識をもって出店いただける事業者の参画を求めます。	
61	まちづくり推進部	ニュータウン創生課	飲食店のテイクアウト需要が高まる中、高蔵寺ニュータウンでは、高齢世帯や子育て世帯など利用したくても外出すること自体に負担がある層が存在	◇テイクアウト市場の開催や近隣への宅配サービスの実施 ・高蔵寺ニュータウンの団地や戸建住宅地には、高齢世帯や子育て世帯が一堂で(まとまりをもって)暮らしている ・緑豊かでゆとりある空間が整備された高蔵寺ニュータウンでは、活用可能な公共空間(ストック)が存在する ・生活利便性の向上に加え、柔軟な土地利用による魅力の創出、食卓の豊かさといったQOL(クオリティオブライフ)の向上を図る	・公共空間でのテイクアウト市場の開催 ・近隣への宅配サービス ・生活利便施設が遠い又は生活動線にないなど、外出のハードルが高い地域での実施を想定 ・市は実施場所を無償提供することを想定(具体的な場所は事業内容に合わせて要協議) ・事業に係る費用はすべて事業者負担を想定(市の広報媒体による広報は協力可能)	・参考事例：神戸市とmobimaruの連携による飲食店・家庭・地域支援策～住宅団地へのキッチン提供実験～ https://www.city.kobe.lg.jp/a84931/047772928375 ・参考事例：あそべるとよたプロジェクト https://asoberutoyota.com/
62	まちづくり推進部	建築指導課	春日井市では昭和56年5月31日以前に建築された耐震基準を満たさない住宅の耐震改修に対する補助を行っているが、近年伸び悩んでいる。また、広報等により色々なPRをしているが限られている。	地震に対する備えや、耐震改修の必要性、市の補助制度を市民に分かりやすく発信したい。	市内の耐震化率を向上させるためのPR方法(極力費用を抑えた方法)	
63	建設部	道路課	道路工事の計画策定 修繕・パトロールの履歴(写真含む) 苦情の履歴 占用工事の状況(場所・業者) 等 件数が多いため、とりまとめが困難 (通報等 3500件/年)	簡易に、地図上から、道路管理ができる(見える)	道路管理システム	
64	建設部	公園緑地課	各公園及び緑地に設置されているベンチが老朽化しており、市民からの修繕や取替の要望が増加している。	修繕等毎年行っているが、耐久性等抜本的な解決には至っていない。	既設のベンチを利用しながら、今後の修繕頻度を少なくするための工法提案。	

ニーズ番号	部名等	課名等	各所属 ニーズ内容			
			現状の課題	解決するためニーズ	想定する製品・サービス	備考
65	建設部	河川排水課	可搬式ポンプの移動・設置の際、ポンプ自体が相当の重量物(約200kg)な上、悪路に進入する必要がある為、思うように進まず、河岸であるため危険が伴っている。	サスペンション機能のついた台車で運搬することで安全かつ迅速に設置が可能となる。	サスペンション付台車(メンテナンスフリー) 想定価格: 35万円程度×2台	
66	建設部	河川排水課	排水路の流水に起因する道路の陥没による事故等を未然に防止するために、道路内の空洞等を調査したい。現状は掘削による調査が主であり、手軽に出来るものではなく、道路等の見た目に現れてからの調査となっている。	道路を掘削せずに空洞の調査ができる装置。	空洞等を探査する製品 持ち運びが可能な製品	河川排水課職員でも即時に確認できるような、簡素化した製品が望まれる。
67	建設部	施設管理課	施設管理者から雨漏り、漏水及び埋設配管部や天井裏等の不具合の相談があった際に、近傍に点検口がないことが多く、調査が困難な場合がある。	天井裏等の容易に進入できない場所の視覚的な調査が可能な機器があるとよい。	簡易なりモート操作が可能な自走式カメラやファイバースコープ 想定価格: 3万円程度	
68	上下水道部	上下水道経営課	雨天時の汚水管への浸入水を把握したい。	現在、委託発注にて対応しており、委託発注内で受託者が契約後約1ヶ月かけて水位計を準備しているが、市で水位計を購入、若しくはリースをすることで、受託者へ貸与品とすることで、準備期間を要せず、調査することができる。	汚水管渠内に設置できる水位計 想定価格: 購入 100万円/基(固定金具含む) リース 5万円/基/月(固定金具含む)	汚水管渠内に設置する際、特殊な技術が不要であること。
69	上下水道部	上下水道経営課	紙で出力する契約書の製本作業に時間を要する。	印刷時に製本作業を終えた状態で出力がされると、製本作業にかけていた時間を短縮することができる。	契約書などの製本作業が必要となる書類に対応したプリンター 想定価格: 購入 15万円 リース 5千円/月	
70	上下水道部	高蔵寺浄化センター	住民からの苦情の原因となる臭気について、発生源を断つため、密閉対策を図りたい。 槽や水路には覆蓋をしているが、その隙間や、コンクリートが欠けた隙間などから臭気が漏れている。現在はゴム板で覆うなどの対応をしているが、点検のため日常的に開閉する箇所もあり、ゴム板では重量があるため、作業効率が悪く、対応に苦慮している。 全面的にシートで覆う方法なども検討しているが、固定のために重りを置くと、作業者がつまづいたりする危険があり、使用が難しい。	隙間を埋めるなど、臭いが漏れないための方法の提案、若しくは良い製品があれば使用を検討したい。 現時点では、密閉して臭気漏れを防ぐことを想定しているが、これに捕らわれず、別の方法があれば、アドバイス、御提案をいただけるとありがたい。	シリコンやバテ状で、大小色々な隙間をしっかり塞げるもの、テープ状で張り付けて塞ぐもの、板やシート状で覆うものなど、移動や撤去が容易なものを想定している。 覆蓋の上から覆うのであれば、扱いやすく軽量、且つ固定しても表面に出っ張りが少ないといった工夫が必要。 また、テープやバテ状のものであれば、扱いやすく固着しないもので、消耗品として安価なものが望ましい。 屋外使用のため耐候性が、また、硫化水素発生箇所を使用するので、耐腐食性もあればなお良い。	作業に当たり、特別な工具や、資格等が必要となるものは望まない。 (職員でも簡単に取扱いできるようなものが良い)
71	上下水道部	水道工務課	道路の路面上に青いスプレーで水道管の口径や管の種類を書いて工事業者に水道管の位置や深さをお知らせするマーキング業務において、スプレーの塗料が飛び散って文字を書くのに技術を要し、マーキング作業自体に時間もかかる。	・誰でも簡単に扱えるマーキング道具	○シールになっていて、道路(アスファルト)や側溝(コンクリート)に簡単に貼り付けることができるような製品 ・貼リつけたら1年以上剥がれない耐久性があるもの ・貼リつけたシールにペンで水道管の種類、大きさ、深さが書き込めるようになっていて、文字が消えないもの ・道路や側溝が濡れていても貼リ付けが可能なもの	年間スプレー缶使用量 年間マーキング件数 R01年度 54缶 R01年度 964件 H30年度 32缶 H30年度 1100件 H29年度 36缶 H29年度 983件 ※令和元年度の行政マッチング商談会で提案した課題・ニーズに対して想定する製品・サービスの内容を変更したものです。
72	上下水道部	配水管理事務所	配水管理事務所では、定期及び緊急時に機械設備の修繕を行っている。これらの修繕の請負の多くは市外業者であるため、緊急時や災害時等の迅速な対応に不安を抱えている。	水道用機械設備の修繕が可能な業者を把握し、積極的に見積り依頼や、急な少額随契案件等を依頼したい。	水道事業で取り扱う薬注設備、送水ポンプ等の機械設備修繕	〈修繕例〉 ・汚泥掻き寄せ機部品取替修繕(カバー、テンション部品交換など) ・砂ろ過のろ材再生修繕(ろ材の吸引、洗浄、選別及び再充填) ・次亜注入設備修繕(Oリング、ダイヤフラム、チャッキ交換など) ・送水ポンプ設備修繕(グランドバックキ、ベアリング交換など)
73	上下水道部	配水管理事務所	配水管理事務所では、定期及び臨時の水質検査を行うため、試薬、消耗品及び分析用ガス等物品を定期的に購入しているが、同物品について、市内取扱業者を十分に把握していないため、購入実績を有する市外取扱業者から購入する傾向にある。	消耗品及び分析用ガス等物品の市内取扱業者を把握し、積極的に購入したい。	水質検査で使用する試薬、消耗品及び分析用ガス等物品の納入	購入実績は別紙のとおり
74	上下水道部	下水建設課	下水道汚水管が閉塞する原因の特定が困難であり、対応に苦慮する場合がある。	閉塞した下水道汚水管内を調査し、原因を特定する。	容易に操作・閉塞の状況確認が出来るTVカメラ・スコープ	
75	上下水道部	下水建設課	職場環境の感染症対策の構築が必要である。	新型コロナウイルス等の感染症対策で、ソーシャルディスタンスの確保のため、暫定的な措置として、シートを張るなどの対応しているが、支柱等の固定など不安がある状況であるため、現在の状況が終息した後に、第2波や新たな感染症が発生した場合に素早く対応できるようにする。	机等の仕切り、衝立等で収納時にコンパクトにできるもの。	
76	消防本部	消防総務課	消防署、各出張所では災害活動及び訓練等で使用したホースを乾燥させる際、職員が綱を引き、ホースを上昇させている。滑車の劣化が進んでおり、滑車が落下する事故が発生した。負傷者は出なかったが、職員が安全に作業することが難しい。	ホースの自動昇降装置を設置する。 手動でも職員が安全に作業できるシステムを導入する。	ホースの自動昇降装置 滑車及び綱の落下防止製品	
77	消防本部	消防総務課	救急搬送等により、救急隊員の新型コロナウイルス感染のリスクが高い。飛沫防止フィルム、帰所後の手洗い・うがい等で感染防止対策を図っているが、感染リスクはゼロではない。	飛沫防止フィルム、帰所後の手洗い・うがい等以外で新型コロナウイルス感染防止対策として有効な製品及びサービスを導入する。	車内、室内における感染防止対策製品・サービス	

ニーズ 番号	部名等	課名等	各所属 ニーズ内容			
			現状の課題	解決するためニーズ	想定する製品・サービス	備考
78	消防本部	消防総務課	新型コロナウイルス感染防止に伴い、職員同士の接触を避けるため、本来実施すべき会議（部内）が書面会議となっている。書面会議のため、その場で答弁することができない。	必要に応じて、リモート会議を実施する。 書面会議よりも、意見及び案の具体的内容が確認できる。 カメラ付きコンピュータやリモート会議が実施可能なシステムを導入する。	リモート会議が実施可能なコンピュータ又はシステム。	
79	消防本部	消防総務課	様々なイベントにて消防団員加入促進ブースを設けて、啓発活動を行っているが、消防団員の入団に繋がっていない。	消防団について、市民の方に効果的な認知の方法 市民が消防団に入団したくなるような方法	・ 動画作成 ・ 魅力的なチラシ、ポスターの作成 ・ 啓発グッズ 等 想定価格：10万円程度	対面での効果的な啓発方法
80	消防本部	消防救急課	劇薬も含めた医療用品に加え、多種多様な救急用資器材がある中、消防署において一括管理とし使用期限も考慮し納入や払出しをしているが、救急業務の合間を縫って在庫管理を行っているため、死蔵や過剰在庫、使用期限間近による臨時調達事例が生じている。 また、在庫管理のノウハウを持つ職員が少ないため、様々な検討を行うものの適切な管理体制の構築に至っていない。 一部の政令指定都市の消防で導入されている在庫管理を外部委託（SPD）する案もあるが、莫大な予算構築が必要であり、現状実現は難しい。 タブレット端末の有効利用方法。	○在庫管理システムの構築 ・ タブレット端末を使用した管理用アプリケーションソフト開発ないし既製品の導入 ・ 在庫管理システムのノウハウを学ぶ機会の確保	・ Microsoft社のAccessやExcelを用いた在庫管理システムの開発、またはタブレット端末器用のアプリケーションソフトの開発 ・ 在庫管理に関するシステム構築のノウハウの伝授。 想定価格：・ Access/Excelの場合 数万～10万円程度 ・ タブレット端末器用の場合 数十万円～100万円程度 ・ 講師の依頼 数万円	
81	消防本部	消防救急課	・ 大規模災害が発生した場合に市内各地で同時に複数の災害事案が発生することが想定される。災害対応のために情報収集が重要な事項の1つである。現在、職員が非常招集により集結する際に災害を覚知した場合、個人携帯等の媒体を活用し情報収集するようにしているが、その情報を集約、共有する方法がない。	・ 専用のシステム、アプリケーション等に各職員が写真、動画等をアップロードすることにより各所属、職員へ情報共有することができる。個人情報等が含まれるため、セキュリティ面や所属職員約300名が同時にアクセスしても対応できるシステム、アプリケーションを構築する必要がある。	・ 災害事案情報管理システムの構築	
82	教育委員会	教育総務課	児童・生徒に対する新型コロナウイルス感染症対策の継続的実施	安価で十分な感染対策効果が認められる感染対策用品	手洗い石けん、消毒液、マスク、飛沫感染対策パーティション等	
83	監査事務局	監査課	決算審査資料の作成・確認に時間がかかっており、短縮したい。	電子データを整理・集計し、資料の作成を支援。	電子ファイルを整理・集計するシステム	